☆登山とハイキングの
普及と向上に全力をあげよう
☆力をあわせ何としても
３００名会員を回復しよう

ろうさんKAGAWA
県連盟だより

香川県勤労者山岳連盟
№51-10　2018.1.1
高松市松縄町1005-4
電話：087-865-7521

初春

明けましておめでとうございます
今年も元気に
山に登りましょう

平成三〇年　元旦

香川県勤労者山岳連盟
役員一同

伯耆大山の頂上風景

讃岐山脈ロングトレイル設営に挑戦！！

全会の団結で、労山ここにありの取り組みを成功させよう

香川県勤労者山岳連盟
会長 阿部 哲也

新年の決意として、讃岐山脈ロングトレイルへの取組みを表明いたします。

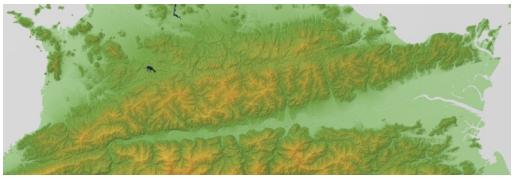
この取組みへの思いを説明する前に、まずは昨年一年を振返りたいと思います。香川県勤労者山岳連盟創立５０周年の節目を契機として、各会と県連盟が一体となり飛躍できるように、今までの活動結果を振返り、労山活動の理念を見直すための活動を進めようと、３月５日（日）に善通寺市にある歴史漂う偕行社で、全国連盟の浦添理事長を迎えて第５１回定期総会と５０周年記念式典を行いました。併せて、元県連理事長の直井英明さんの記念講演を行って頂きました。その中で、過去を理解することは現在を理解し未来につながること。川の流れにたとえ、いいことも悪いこともあるが、会の活動を続けていくことが何より大事であると強調されたことに感銘をうけました。記念式典を行うことにより過去を振返り未来へ向けての出発点に立つことができたと思います。

これからの取組みとしては、各会が１名でも増やす目標を設定して会員拡大に取組み、全体として底上げしないと解決できないところまで来ていますが、各会が単独で会員拡大に臨んだだけでは限界があります。県連盟としても各会と一致協力し、一般の登山者に県連盟や各会の存在をアピールして、会員拡大を推し進める必要があります。しかし、従来のように、登山学校受講者の勧誘、ＨＰやブログ、パンフレット配布等の方法だけでは十分でなく、外部の登山者・ハイカーにインパクトがあり魅力的な活動を示し、会員拡大に繋げる必要があります。

このことから、新しい取組みとして、讃岐山脈ロングトレイルの設営に挑戦します。各会にコースを歩いて状況を確認してもらい、県連盟が主体となってコースガイドをまとめ、県内外の登山者やハイカーに紹介し、歩いてもらう取組みを進めたいと考えています。

讃岐山脈は、ほぼ香川県の県境と説明しても過言ではなく、日本地図にも表記されていて誰でも知っています。ここをロングトレイルとして設定し、県連盟が県内外の登山者に一括してコース紹介することはインパクトがあり魅力的な取組みになると思います。

コースガイドは県連ホームページやパンフレット等によりその都度紹介し、県連盟や各会の取組み・登山活動状況を積極的にマスコミ取材や自治体にコース整備等を働きかけて、協力要請していくことで、讃岐山脈ロングトレイルの認知度を高めていきたいと考えています。この活動を通じて外部の登山者・ハイカーに県連盟や各会を知ってもらい、入会案内することにより組織拡大に繋がる一助となればとの思いで協力を呼びかける次第です。



女性委員会40周年の歴史から学ぶ　「新しい波を女性たちから」

女性委員会創設40周年記念
第８回女性と登山全国集会

2017年12月２日（土）～３日（日）、埼玉県・嵐山・国立女性会館にて、日本勤労者山岳連盟女性委員会主幹の「第８回女性と登山全国集会」が開催され全国から１０５名、香川からは横田が参加しました。

◇1日目13：00～
◎主催者代表挨拶　　全国連盟理事長　浦添嘉徳
◎基調報告「労山女性委員会の歴史と展望」
「女性と登山全国集会とともに歩んで」
◇14：00～
◎記念講演「女性の体の変化と体力づくり～いつまでも山と生きるために」
◇15：00～　リード発言レポート
- 第１分科会「若者が考える労山　登山技術と仲間づくり　子供と楽しむ登山」
- 第２分科会「自立した登山めざして」
  A：事故を起こさない体力づくり
  B:登山技術をどう伝え学ぶか
- 第３分科会「女性委員会活動」　作ろう！考えよう！どんな活動をしていますか？

◇15：50～2日目13:00　３分科会に分かれて討論
◇13：00～閉会集会 分科会報告まとめ 集会まとめ
◇14：00～分科会リード発言 福岡代表 梶原さん

《分科会での主な発言》

☆女性委員会40年の歴史から学ぶ

「結婚しても、子供が生まれても、山に登り続けたい」と女性たちが声をあげ、1976年第１回女性と登山全国集会が開催された。その翌年に女性委員会が発足した。回を重ね、10年前の７回集会では中高年の事故が多くなり「遭難や事故を無くするための私たちの活動」がテーマであった。

この集会は自分たちの生活を語り、登山への思いを語り、刺激し合い、励まし合って次の飛躍のステップとなってきた。そうした積み重ねでの中で、登山のすばらしさ、成長し合える仲間のすばらしさを確認した。女性が抱える悩みや問題は、その人だけのものではなく、皆が抱える共通のものだと認識し、自分たちの登山要求を実現するためには広く社会にも目を向けていかなくてはという視点を持っに至ったことだった。そして、その根底に流れているのは自立した登山者なのである。

☆何が受け継げるのか
・・・・・新しい波は起こせるのか？

（大阪　川上洋子さんの特別レポートより抜粋）

発足当初から登山における自立を訴え、連れて行ってもらう登山からの脱皮を言いつのっていたが、一方では女性たちも、より高みを目指しアクティブに登山を楽しみ、様々な障害を乗り越えていく姿も頼もしく、多くの女性たちは山を謳歌チャレンジしていった。

しかしそんな中で事故率に占める中高年の多さが問題となり、自分たちでもできる搬出や技術や応急手当から山筋ゴーゴー体操へと活動の発展的移行は女性委員会の大きな飛躍であったように思われる。「事故を起こさない身体づくり」は、依存型の参加ではなく目的に向けた自己改革の初歩であり、登山はスポーツであることが否応なく実践するということに他ならないのではないだろうか。女性委員会の現時点での到達点が、事故を起こさない身体つくりとスポーツとしての位置づけ‥此処に集約されたなら、男も女もない状況の解決の方法となり、山筋体操の普及を継承していきたいと思う。

さて、では受け継ぐという行為をどのように作り出すのか？　昔の様に何日もかけて山を踏破するアルパイン登山傾向は徐々に減っているようにも思われ、岩や雪も含めて短い登下降の山行で達成感を感じるなど、山行形態の変化の中で世代間の志向格差がある一方で、幅広い年齢層が岩や氷まで含めて登れるようにもなってきている現実がある。若い人たちが群れたり、組織化されることを嫌がっていることがよく言われているが、それでもネットを通じてまで仲間を募って一緒に行くと聞くが、よくも悪くも仲間は必要としているように感じられるのである。

労山には「仲間」というキーワードで打って出る歴史と経験があったのではないだろうか？今回の集会に若者の参加が少ない状況があったとしても、私たちが心地よく過ごした山での仲間関係が継承されるなら、ここに解決の道が生まれるのではないだろうか？

《さいごに》

今回集会の根底にあるテーマは「組織の存続と発展」である。組織（会員）の一員として女性の視点をふまえながら、自分たちの楽しみだけでなく、学ぶ立場から伝える立場になることが山岳会員(労山)としての役割であると認識した。〈横田峰子理事〉

県連理事会⑨の報告

１２月１３日(水)19時半～
善通寺　１１名出席

《会勢報告》
坂出＋２－１、あけぼの＋１。県連総会以来で２１－２０の増勢。坂出では登山学校の参加者が６名入会。

《各会のヒヤリ及び事故報告》
特になし

《行事報告》

①2018登山学校　植松理事
◎登山学校から、さかいで山の会に６名入会。
◎登山学校実行委員会　１月10日(月)19:30～高松
◎「2018市民登山学校」は高松で開催
◎登山学校の募集要綱を作成し、県連ＨＰに早目に掲載したい。

②組織部　会員拡大　山下理事
◎第４回拡大担当者会議　12月４日
善通寺にて５団体６名
※今後は理事会を拡大形式にして年数回開催するようにしたい。
◎３月県連総会より２１増２０減で現勢を取り戻したところ、各会１名増の目標は今後にかかっている。
◎魅力的で多彩な山行を精力的に行なう事が鍵。年間一覧表を作成。
◎「讃岐山脈ロングトレイル」実行委員会を組織して具体化をはかる。
◎県連総会に向けて補充調査を行いたい。各会会員の男女別年代別構成調査を行う。
◎登山学校・宣伝媒体(チラシポスター・ＨＰ・ＳＮＳ等)の活用。マスコミや自治体への案内注力。

③メディア委員会　平村理事
◎行事等をホームページに掲載
県連だより11月号、救助隊模擬訓練、四国ブロック協議会を掲載、
◎ＦａｃｅＢｏｏｋに取組むため登録を進めている。

④四国ブロック協議会　11月26日(日)(観音寺)
阿部会長／市原理事長
◎活動報告と2018年活動予定は県連ＨＰに掲載
・来年度の予定
・５月１９、２０日四ブロ交流ハイキング
愛媛県・久万高原町ふるさと旅行村研修施設
・８月１９、２０日沢登り研修
愛媛県・面河キャンプ場、
・１０月２８日遭難対策講習会・香川県主管
テーマ・内容・会場を検討して２月末日迄

《行事予定》

☆伯耆大山での救助隊合同ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞ　宮武理事
期日：２月17日~18日　7:00善通寺集合
宿泊：やまびこ荘、宿泊費用９０００円、
、内容：ビーコン捜索、３ＳＡＢＣＤＥ、低体温症保温梱包、ストレッチャー搬送
締切：２月５日迄

救助隊が模擬捜索訓練

○日時：11月26日（日）６時～15時
○場所：阿讃山脈・大川山～竜王山　大川山に本部　４班で捜索
○参加者＝隊員外も含む合計27名
○遭難現場：竜王峠から林道500ｍ下、谷側に90ｍ下った登山道付近
○被災者：１名左足首捻挫で動けない。
○経過
林道から９０ｍ下の被災者の左足首捻挫負傷個所の応急措置を施すとともに、救出ルートを探すため班長さんが登山道を見に行った。登山道は距離が長く、道幅が狭いと言うことでツエルト搬送を断念した。高松労山が9ｍｍ×40ｍロープ２本を持参してくれていたので、ザック搬送でロープを使い３分の１引き上げ方法を選択し20度ほどある斜面を２ピッチ６０ｍ程引上げた。人数が少なく応援隊を要請し、あと１ピッチ引上げをＣ班に御願いした。被災者を林道まで無事引き上げて車に収容搬送した。

○特記事項／反省点
・班毎の打ち合わせで装備の確認が不十分だった。一覧表が必要（ロープ・無線機など）
・班を分けた時に無線機の数が足らなかった。
・無線機の周波数の混信があり、途中で変更を余儀なくされた。
・今回は、班名を「A・B・C・D」にしたが聞きづらい。次回からは「1・2・3・4」にする。
・遭難役のパーティーは、下見をすること。
・スマホの活用法を考える。

■各会の山行一覧とこれからの山行予定

◎例会山行　☆個人山行

会名	11/20～12/24の山行内容				2018年　1　月予定		2　月予定	
	月 日	山行名	ＣＬ	参加	日	山行名	日	山行名
高松	11/24-26	☆東京高尾山	一村	1	30-03	◎堂ケ森～瓶ケ森	03-04	◎剣山
	/27	☆鰻轟山	一村	1+10	06-07	◎　？　氷登り	10-12	◎　？　氷登り
	12/2	☆五岳山縦走	一村	1+9	13-14	◎　？　氷登り		
	/3	◎沙弥島ｱｲｾﾞﾝﾄﾘｰﾆﾝｸﾞ	加藤	5	20-21	◎石鎚山		
	/16-17	◎伯耆大山	矢野	6				
	/30-31	◎堂ケ森	本多	2				
高H		なし			01	☆屋島初日の出		
					14	◎鷲が頭山		？
山歩会	11/23	◎三嶺	阿部	5	07	☆鉢伏山		
	12/02	◎五岳山縦走	佐藤	7+1	14	☆大山		
	/03	☆小路山～大山	阿部	1	21	◎龍王山～鉢伏山		？
	/23	☆遍路路ウオーク（阿南	漆原	2	28	◎大山～天上山		
	/23	☆屋島ハイク	松下	1				
	/24	◎堂山～狭箱山縦走	阿部	6				
五色の峰	11/23	☆女体山～矢筈山	松浦	2	30-02	◎八ケ岳登攀		
	/23	☆烏帽子岩	塚原	1+α	06-08	◎四国の山縦走		
	/23-24	☆吉田の岩場	宮武ｱ	3	13	☆紅ノ峰岩トレ		？
	/30	☆烏帽子岩	塚原	1+α	21	◎　？　里山		
	12/02	◎五岳山	宮内	4	27	☆女木島		
	/02	☆大川山～真鈴峠	宮武ｺ	1	28	◎紅ノ峰岩トレ		
	/03	☆紅ノ峰	宮武ｱ	2				
	/07	☆烏帽子岩	塚原	1+α				
	/14	☆烏帽子岩	塚原	1+α				
	/17	☆紅ノ峰	宮武ｱ	3				
	/23-24	◎伯耆大山	宮武ｱ	4				
さかいで	11/23	◎泉ケ山（岡山）	三好ｼ	7	02	◎城山（初詣）	04	◎和気アルプス
	12/03	☆高越山	宮武ﾋ	12+1	03	☆石鎚山	11	？
	/10	○まさかの時の対処法	植松	15	07	☆大川山	18	◎男木島
	/17	◎国見山	植松	5+1	14	◎本島３山	25	◎曼陀峠～六地蔵越
	/23	◎鬼ノ城	武丸	10	21	◎剣山		
					28	☆余木崎～曼陀峠		
塩飽	12/03	◎讃岐山脈①　大坂峠～	前田	12+4	02-03	◎剣山	04	◎讃岐山脈③
	/16-17	◎石鎚山	前田	7	06-07	◎氷ノ山	10-12	◎雪山縦走
	/23-24	◎伯耆大山	山内	7	13	○山サロン		
	/29-30	◎笹ケ峰			14	◎博打山・妙見山	24-25	◎かにツアー丹後
					20-21	◎讃岐山脈②大山越～		
					28	◎陽だまりﾊｲｸ 琴平～		
善通寺	11/23	◎剣山自然保護山行	中村ﾚ	9	29-02	◎谷川岳	04	◎讃岐の富士
	/26	◎京都ﾄﾚｲﾙ　西山コース	平村	7	07	◎雲辺寺	11	◎三嶺尾根
	12/02	◎大屋冨　岩・ｱｲｾﾞﾝﾄﾚ	佐藤ﾅ	9	14	◎寒風山	18	◎鏡ケ成　ｽﾉｰｼｭｳ
	/10	◎讃岐の富士　虚空蔵山	北山	8	20-21	◎東赤石山　ｻﾞｲﾙﾜｰｸ	24-25	◎　雪山実技
	/16-17	◎伯耆大山	中村ｿ	11	27-28	◎三嶺尾根		
	/24	◎二ツ岳	佐藤ﾅ	10				
あけぼの	12/03	◎後山（岡山）	大西	10+2	06-07	◎奥大山　烏ケ山		
	/04	☆武奈ケ岳（滋賀）	岩倉	1	13	○里山⑪　火上～中山	10-11	◎剣山系
	/07	☆伯耆大山	小西	3			17	○里山⑫　真平山～
	/10	○まさかの時の対処法	安東	12	28	◎塔の丸　ｽﾉｰｼｭｳﾊｲｸ	25	◎四国100山　高縄山
	/15	☆伊予富士	岩倉	2				
	/17	◎里山⑩　八重	星川	9				
	/23-24	◎伯耆大山	山下	6				
	/24	◎伯耆大山	井原	3				
観音H	12/03	◎飯野山	斉藤	5				
	/17	◎博打山・妙見山	田淵	11	14	六ツ目山（高松市）	11	◎遍路　弥谷寺～
					28	大相山（三木町）	25	◎世田山・笠松山
県連など	11/19	遭難対策講演会　/115						
	11/26	救助隊模擬捜索訓練　27名 高④　高ハー　山ー　五①　さ① 塩⑥　善④　あ⑨　観ハー　松山②					17-18	救助隊　雪山ﾄﾚ大山

一月県連行事

◎10日（水）　2018登山学校実行委員会　（高松）

◎15日（月）　香川県救助隊　役員会　（観音寺）

◎17日（水）　第10回県連盟理事会　（高松）